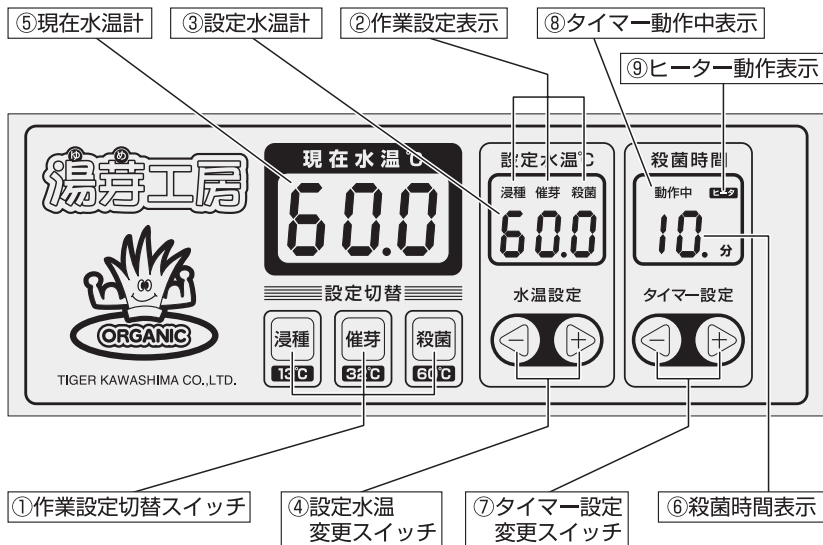




湯芽工房 YS シリーズ

YS-200L/500L/500P/201/501/501M



ポンプの水漏れ対応方法は P166-167 参照

■ 修理内容およびその対処方法

現象	原因	対処方法
設定水温値が点滅してブザーが鳴る	空だき防止機能が働く ①水量が足りない。 ②モーターポンプの故障 ③フロートスイッチの接触不良または断線 ④フロートセンサーの上限ストッパーの位置ズレによる不具合	①最低水位まで水を入れる。殺菌時は適正水位までお湯を入れる。 ②モーターポンプの交換 ③フロートセンサーと温度調節器の接続を確認 フロートセンサーの交換 ④正しい位置に戻す

白と赤の両端子にテスターをあて、フロートをゆっくり上げながら指針が振れる位置（導通）を確認し、その位置から4～5mm上の所に上限ストッパーをもどし、しっかりと固定する。

4~5mm

■ 修理内容およびその対処方法

現象	原因	対処方法
現在水温計が E-1 を表示してブザーが鳴る	①フロートセンサーの接触不良または断線	①フロートセンサーと温度調節器の接続とはめ合いを確認 フロートセンサーの交換
現在水温計が E-2 を表示してブザーが鳴る	① 37℃以上のお湯を直接入れた。 ②温度調節器の故障 ③トライアックの故障	①作業設定切替スイッチを殺菌に切替える。 ②温度調節器の交換 ③電源基板の交換
現在水温計が E-3 を表示してブザーが鳴る	① 67℃以上のお湯を直接入れた。 ②水温が 67℃を超えた。 ③温度センサーのショート	① 65℃以下になるように水温を下げる。 ② a. 温度調節器の交換 b. トライアックの交換 ③フロートセンサーの交換
現在水温計が E-4 を表示してブザーが鳴る (500L/500P 機種)	①途中で水またはお湯を継ぎ足した。 ②お湯の循環経路の異常 ③エアを吸っている。 ④左右どちらかの温度センサーの異常 ⑤フロートセンサーの接触不良または断線	①一度電源を切り電源を入れ直す。 ② a. ストレーナが詰まっていないか確認する。 b. モーターポンプの交換 ③メカニカルシールの清掃または交換 ④フロートセンサーの交換
温度が上がらない (ヒーター動作表示は点灯する)	①三相電源のヒューズまたは電線が切れている。(欠相) ②ヒーターの断線 ③温度調節器の故障	①配電盤のヒューズまたは電源コードが切れていないか確認する。 切れていれば交換する。 ②ヒーターを交換 ③温度調節器を交換
表示が点灯しない	①電源が入っていない。 ②三相電源のヒューズまたは電線が切れている。(欠相) ③電源基板上のヒューズの熔断 ④温度調節器の故障	①配電盤の電源を入れる。 ②配電盤のヒューズまたは電源コードが切れていないか確認する。切れていれば交換する。 ③ヒューズの交換 ④温度調節器の交換

■ ポンプ水漏れ発生時のメカニカルシールの洗浄

早期にモーターポンプの水漏れが発生した場合、メカニカルシールへの異物が噛み込んでいる可能性があります。下記の手順に沿って、メカニカルシールを洗浄してください。

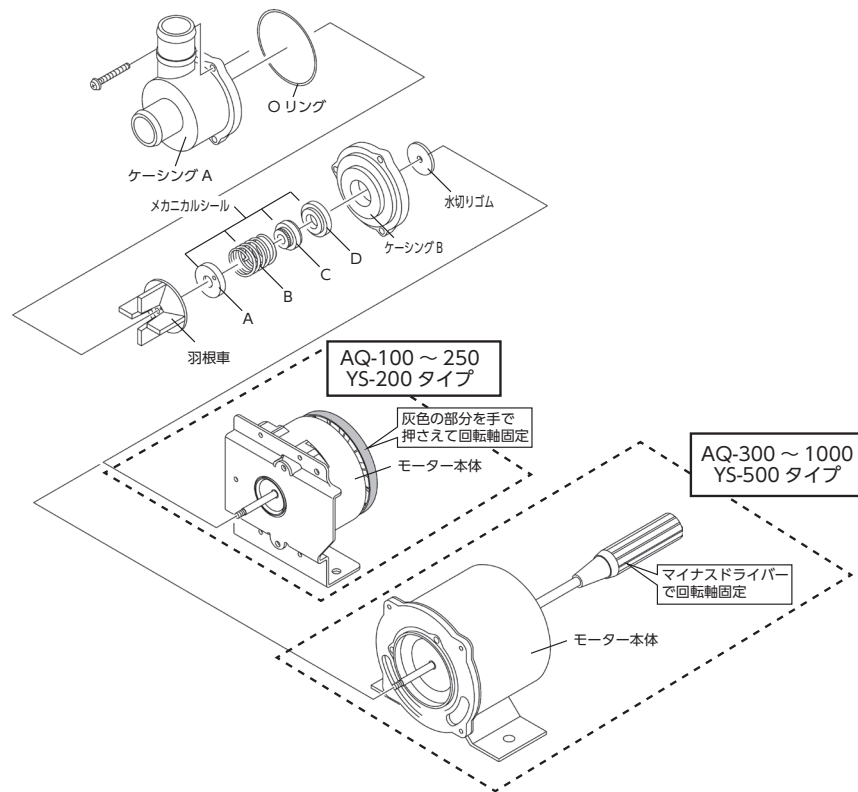
- ①「ケーシング A」の 3 本のネジを外します。
- ②「モーター本体」の回転軸を固定し、「羽根車」を時計方向に回す(逆ネジ)と、「メカニカルシール」が本体から分離します。

< 回転軸の固定方法 >

AQ-100 ~ 250 等の場合…灰色の部分を手で押さえて固定

AQ-300 ~ 1000 等の場合…マイナスドライバーを挿して固定

- ③「メカニカルシール」を洗浄します。
 - ・「D」は「ケーシング B」にはまっていることがあります。
 - ・「C」と「D」の接触面がシール部となっており、摩擦面への異物の噛み込みやぬめりにより水漏れしている恐れがあります。丁寧に水洗いしてください。
- ④逆の手順で組み付けを行います。
 - ・「B」のスプリングの向きは、突起部を「A」の金具にある小さな穴に引っ掛けてください。
 - ・「メカニカルシール」の取り付け及び、「ケーシング A」と「O リング」を取り付ける際は、均一にはめてください。



O リング MDH-005

【適用機種】 AQ-100・150・200・250・300・500
FH-300E
YS-200・500 タイプ

O リング MDH-014

【適用機種】 AQ-1000
FH-500E・750E

メカニカルシール MDH-008